

中間認証局変更後（2020年12月25日以降）証明書発行通知が利用管理者に届かない（発行申請は受理されているが、処理が進んでいない）

問題

サーバ証明書の新規・更新発行申請を行ったが、証明書発行通知が利用管理者に届かない。メールアドレスに誤りはない。

証明書発行履歴を電子証明書自動発行支援システムから取得して確認したところ、発行処理が進んでいない（申請の状態が0または1になっている）ようだ。

解決方法

発行・更新予定の証明書の主体者DNに、STとLの双方が指定されているかを確認してください。

指定されていない場合、主体者DNにSTとLの双方を指定したCSRを再生成し、新規・更新発行申請用TSVファイルを作成して申請を行ってください。

2020年12月25日以降、STとLの双方の指定が必須となっております。

詳しくは、下記マニュアルページをご参照ください。

[UPKI証明書 主体者DNにおける ST および L の値一覧](#)

[中間認証局変更に伴う変更点一覧](#)

関連記事

- エラーコード212「主体者DN,指定したDNはすでに存在しています。」が表示される
- エラーコード371「主体者DN,主体者DNのOUが許可リストとして登録された値と一致しません。」が表示される
- 証明書発行通知が利用管理者に届かない
- 新しい中間認証局から発行したサーバ証明書への置き換えが完了しているか確認したい
- 中間認証局変更後（2020年12月25日以降）証明書発行通知が利用管理者に届かない（発行申請は受理されているが、処理が進んでいない）